

2024 年度 学校関係者評価 集計結果概要

慶應義塾普通部

2024 年度学校関係者評価（保護者アンケート）は、年度末の 2025 年 3 月に無記名でグーグルフォームを利用して実施した。回答者数は、1 年 237 名中 138 名（回収率 58.2%）、2 年 235 名中 121 名（回収率 51.5%）、3 年 236 名中 110 名（回収率 46.6%）、合計 708 名中 369 名（回収率 52.1%）であった。

7 つの質問に対して、4 つの評価（4＝そう思う 3＝ややそう思う 2＝あまりそう思わない 1＝そう思わない）で回答を求めた。またそれぞれの質問に対してのコメントも任意で求めた。

下表は 2024 年度の結果を 2023 年度・2022 年度と比較したものである。設問 4 は 2023 年度より新設した質問であるため 2022 年度の評価はない。

	2022	2023	2024
1 ご子息を普通部に入学させて良かったと思いますか。	3.9	3.9	3.9
2 普通部では生徒一人ひとりを大切に、適切な教育活動がされていると思いますか。	3.5	3.5	3.6
3 普通部は、生徒の学びを深めることに積極的に取り組んでいると思いますか。	3.6	3.6	3.6
4 普通部では、学校行事が適切に行われていると思いますか。		3.6	3.6
5 普通部では、部会活動は適切な指導の下で行われていると思いますか。	3.3	3.5	3.5
6 普通部は、保護者との面談や相談に適切に応じていると思いますか。	3.7	3.7	3.7
7 普通部では、生徒の安全管理が適切に行われていると思いますか。	3.7	3.6	3.6

1～7 すべての設問に対して、3.5 以上の評価となり、総じて良い評価を得ていることがわかる。

ただし、どの設問でも、評価 4（一番良い評価）は学年が上がるにつれて減少し、評価 3 が増える傾向があることがわかる。特に設問 5 の部会活動についてその傾向が顕著であり、改善が必要と考えている。また、それぞれの項目に任意で求めたコメントからは改善すべき点があることが分かった。それらについては 3 ページ以降に詳述する。

以下の表は、それぞれの設問に対する学年ごとの評価を示したものである。表右端の「肯定意見」とは、評価 4 および評価 3 を合計した数値である。

【設問 1】 ご子息を普通部に入学させて良かったと思いますか。

	1	2	3	4	肯定意見
1年	0.0%	1.4%	7.2%	91.3%	98.6%
2年	0.8%	0.0%	13.2%	86.0%	99.2%
3年	0.9%	0.0%	11.8%	87.3%	99.1%
全体	0.5%	0.5%	10.6%	88.3%	98.9%

【設問 2】普通部では生徒一人ひとりを大切に、適切な教育活動がされていると思いますか。

	1	2	3	4	肯定意見
1年	0.7%	4.3%	24.6%	70.3%	94.9%
2年	0.8%	2.5%	31.4%	65.3%	96.7%
3年	0.0%	3.6%	41.8%	54.5%	96.4%
全体	0.5%	3.5%	32.0%	64.0%	95.9%

【設問 3】普通部は、生徒の学びを深めることに積極的に取り組んでいると思いますか。

	1	2	3	4	肯定意見
1年	0.0%	2.9%	22.5%	74.6%	97.1%
2年	0.0%	3.3%	33.1%	63.6%	96.7%
3年	0.0%	6.4%	29.1%	64.5%	93.6%
全体	0.0%	4.1%	27.9%	68.0%	95.9%

【設問 4】普通部では、学校行事が適切に行われていると思いますか。

	1	2	3	4	肯定意見
1年	0.0%	6.5%	17.4%	76.1%	93.5%
2年	0.0%	2.5%	34.7%	62.8%	97.5%
3年	0.9%	5.5%	40.0%	53.6%	93.6%
全体	0.3%	4.9%	29.8%	65.0%	94.9%

【設問 5】普通部では、部会活動は適切な指導の下で行われていると思いますか。

	1	2	3	4	肯定意見
1年	0.0%	9.4%	26.8%	63.8%	90.6%
2年	1.7%	8.3%	30.6%	59.5%	90.1%
3年	3.6%	10.0%	33.6%	52.7%	86.4%
全体	1.6%	9.2%	30.1%	59.1%	89.2%

【設問 6】普通部は、保護者との面談や相談に適切に応じていると思いますか。

	1	2	3	4	肯定意見
1年	0.7%	3.6%	15.2%	80.4%	95.7%
2年	0.8%	3.3%	15.7%	80.2%	95.9%
3年	0.9%	4.5%	30.0%	64.5%	94.5%
全体	0.8%	3.8%	19.8%	75.6%	95.4%

【設問 7】普通部では、生徒の安全管理が適切に行われていると思いますか。

	1	2	3	4	肯定意見
1年	0.7%	2.2%	26.1%	71.0%	97.1%
2年	0.8%	1.7%	37.2%	60.3%	97.5%
3年	1.8%	5.5%	29.1%	63.6%	92.7%
全体	1.1%	3.0%	30.6%	65.3%	95.9%

学校関係者評価 2023 年度の個別コメント・要望をうけて実施したことを以下に記す。

- ① 「災害時対応として携帯電話等を持たせたい」：今年度より「緊急時対応のための携帯電話の所持」を認めることとし、すでに多数の普通部生が緊急時対応のために持参している。
- ② 「補習などを行い勉強のフォローを行う機会が欲しい」：昨年度 10 月より「普通部チューター制度」を開始し、普通部 OB の大学生による始業前、放課後の学習支援活動を開始した。また、担任、教科担任による随時の補習の機会もこれまで通り実施中である。
- ③ 「部会によって活動頻度が大きく異なっている、もっと活動してほしい」：活動の活発さに対する要望についてミスマッチが起きないように、1 年次入部前に日曜日・長期休暇中の活動日数、合宿日数等の情報を伝えるようにした。
- ④ 「部会での暑さ対策をしてほしい」：昨年度より、夏季休暇中の野外での部会活動においては原則として 12 時から 14 時の活動を禁止とし、比較的涼しい朝 7 時からの活動を認めることとした。また、必要な部会においては黒球式熱中症指数計をいつでも利用できるようにした。
- ⑤ 「部会での技術指導をもっとしてほしい」：大学の体育会と連携して、可能な範囲でコーチを派遣してもらうこととし、コーチによる指導の始まった部会ではすでに成果が出ている。
- ⑥ 「部会の試合参加についてもう少し柔軟に対応してほしい」：期末試験期間中の日曜日の試合参加はこれまで一律禁止していたが、状況を勘案しながらケースによっては認めることとした。

2024 年度の個別コメント・要望について、主なものをいくつかあげる。

- ① 修学旅行をしてほしい
- ② スキー学校がなくなり、3 年最後の宿泊行事が 7 月の自然学校というのは寂しい
- ③ 集団で成し遂げることの重要性を学ばせる機会が少ない
- ④ 生徒主体となって参加する行事があってもいい
- ⑤ 授業参観を 1 年生だけでなく、2, 3 年生でも実施してほしい。
- ⑥ 遠足、林間学校などの終了時の連絡をメールでほしい

等の要望があった。

①、②に類する意見は複数あった。これまでスキー学校は年 2 回実施していたが、昨年度より年 1 回に一本化した（12 月[2・3 年生対象]+3 月[1 年生対象] → 3 月[2 年生対象]）。このためこのような意見が出たと思われる。修学旅行の時期として想定される 3 月は、学年末であり実施は困難であるが、今後どのようなことが可能か探っていきたい。

③、④に類する意見も複数あった。普通部は労作展、国語の作文、理科のレポート等、個人の力を伸ばしていく教育活動が多い。他校で実施されている文化祭など生徒主体での活動を今後検討していく必要があるかもしれない。

⑤についても複数の要望があった。今後実施について検討していきたい。

⑥についてはすぐに実施可能であるため、今後実施予定である。

これ以外にもさまざまな要望が寄せられた。それぞれ今後の普通部における学校運営に活かしていきたいと考えている。

(文責：森上和哲)